

2026年 2月15日 L:谷内 岩田 記録:坏

毎回ですが赤岳山荘の駐車場までの運転はドキドキ。今回は直前で気温がだいぶ上がってしまい雪が解けて氷になっているかもしれず。ゆっくりなスピードで駐車場まで進みました。歩いている人たち多数いました。身支度するのも気温が高めで助かります。いざ行者小屋まで進みます。時々登山道に雪がなく土が見えているところも。歩きにくいです。

行者小屋に着き休憩&ギア類を整え主稜の取付きへ。尾根歩きがしんどくて、写真を撮りつつこっそり休憩。リーダーの谷内さんは止まる事無く取付きへ向かいます、早いっ!!!取付きには誰もいません。取付きまでのフリーでトラバースもなかなか怖いんです。1ピッチ目の出だしが怖いっ。どうやって登ろうか?必死に登ったのでどうやったか記憶がない。そこを越えてからは身体が慣れてスムーズに登攀出来ました。途中から先行パーティと一緒に都度待ちに。それでも暖かく待ちもビレイ中も穏やかに居れました。大きくルートを外しているパーティや最終ピッチでルートを外した先行など。声は聞こえるが姿は見えぬ。落、ラク、ラクッの音が響きます。

登攀が終わりあと少しで北峰。私は赤岳が久々だったので南峰まで行ってきました。タイミングで誰もいない山頂。

下山は「暑い、暑いっ」と言いながら地藏尾根を下りました。

オールリードの谷内さん凄すぎます!尊敬です。私もいつか1ピッチでもリードで行けるよう

クライミングの練習に励みたいと思います。

赤岳山荘 ㊄5:32～行者小屋 7:26～文三郎尾根～主稜取付き 8:40～北峰山頂 12:30～休憩～地藏尾根下山

行者小屋 13:59～山荘 ㊄15:20



